かわごえ更女たより

川越市更生保護女性会
第28号

共に手を携えて

会長　田中　幸子



令和7年も各地で起った地震災害や気候変動による酷暑の中皆様には「愛の募金」活動をはじめとした更生保護活動に、ご支援、ご協力をいただきまして、感謝申し上げます。

さて、川越市更生保護女性会も各地域でのネットワーク作りの中で活動をすすめて参りました。その中で特に同じ更生保護の分野を担っておりますのに、保護司会の活動状況が分からず「社明運動」のお手伝いをする位しか関わっておりませんでした。今年度は、総会の折、保護司会の先生方のお話しを伺い、少しずつ理解を深めて参りました。そして今回の施設訪問研修(横須賀刑務支所)も合同で行う事ができました。

今迄関わりの薄かった保護司会の方々ともお話しができ、コミュニケーションをはかる事ができました。これからも共に手を携えて歩んで行たいと思っております。

私達更生保護女性会は「安心、安全」な地域づくりを行っていくボランティアです。

人は一人では生きられない。

犯罪を犯した人たちの更生は特に地域での支え合いが必要です。地域での孤立化を防ぎ再犯防止につとめるお手伝いをしていく。それには「排除」ではなく、常に相手の立場に立ち、思いやる心が必要なのではないでしょうか。

会員の皆様には、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

あいさつ

川越地区保護司会　川越支部長
根岸　正春



川越市更生保護女性会の皆様におかれましては、日頃から様々な活動を通じ、犯罪のない明るい社会づくりにご尽力をいただいており、心から感謝いたします。

川越地区保護司会川越支部では、今年度も多くの方々と共に、地域社会の安全と安心を守るために尽力してまいりました。

特に、昨年11月には川越市更生保護女性会と川越地区保護司会川越支部が初めて合同で横須賀刑務支所への施設参観を実施しました。この貴重な機会は、私たちが更生保護活動について深く学び、理解を深めるための重要な一歩となりました。このような体験を通じて、更生保護への関心が高まり、多くの方々がこの活動に参加してくださることを期待しています。

私たちの使命は、犯罪や非行から立ち直ろうとしている人々を支援し、その再犯防止につながる環境づくりです。今後も地域との連携を強化し、一人ひとりが安心して生活できる地域づくりに努めてまいります。

最後になりますが、皆様の日頃からのご支援、ご協力に改めて感謝申し上げます。

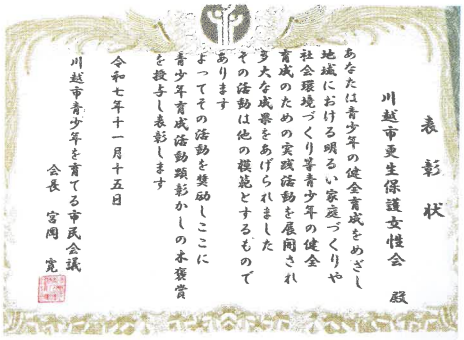
今後も、川越市更生保護女性会と川越地区保護司会川越支部が連携し、地域社会の更生保護活動を推進してまいります。皆様の引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

青少年育成活動顕彰

令和７年11月15日、川越市更生保護女性会は、青少年育成活動顕彰かしの木褒賞をいただきました。



川越市青少年健全育成表彰式


表彰状

川越市更生保護女性会　殿

あなたは青少年の健全育成をめざし地域における明るい家庭づくりや社会環境づくり等青少年の健全育成のための実践活動を展開され多大な成果をあげられました その活動は他の模範とするものであります よってその活動を奨励しここに青少年育成活動顕彰かしの木褒賞を授与し表彰します

令和七年十一月十五日

川越市青少年を育てる市民会議
会長　宮岡　寛

かしの木褒賞

西ブロック研修会

第３地区　小谷野　久子

９月26日㈮、坂戸市文化会館ふれあいにて西ブロック研修会が行なわれました。

研修会は、猪間徳子さいたま保護観察所長の講義「社会を明るくする運動の歴史と意義」から始まり、ビデオ上映「窓の向こうへ」～閉ざされた窓・見過ごされる窓・無防備な窓～、そして、各グループごとにわかれて、グループ討議・全員集まりグループ別討議発表と続きました。



更生保護女性会員西ブロック研修会

猪間徳子さいたま保護観察所長の講義では、「社会を明るくする運動」は、昭和26年に誕生し、時代と共に改善・変化しているとお聞きしました。そしてその講義の中でお聴きした「恐れず、偏見を持たず」という言葉が特に心に残りました。

グループ討議は、高齢者・子どもの居場所づくり・子育て世代との交流・愛の募金・新しい会員の勧誘等についてのテーマにそって話し合い、全体会で発表しました。

西ブロック研修に参加させていただき、他の地区の方の話を聞いて勉強になりました。

令和７年度社会福祉大会

10月29日㈬、社会福祉大会がやまぶき会館で開催されました。

地域に貢献された方々と団体が表彰されました。

講演では、ラジオ体操指導者の鈴木大輔氏による「ラジオ体操から考える地域の健康支援とつながりづくり」について話されました。

１００年近く続くラジオ体操、さらなる飛躍を目指されているとのことでした。

施設参観

令和７年11月13日㈭、横須賀刑務支所において施設参観を行い、27名の参加者が集まりました。

この施設参観では、受刑者の施



横須賀刑務支所

設での生活の様子を直接知ることができ、更生保護活動において非常に有意義な経験となりました。

特に、今年度は、初めて川越地区保護司会川越支部と川越市更生保護女性会の合同開催というかたちで実施されました。この合同開催は、参加者からも「合同で施設参観ができてよかった」「保護司の活動を知ることができてよかった」といった意見が多く寄せられ、大変成功したものとなりました。合同開催により、保護司の活動についての理解が深まり、今後の更生保護活動においても大きな一歩となることが期待されます。

今後もこのような機会を通じて、地域社会における更生保護活動の重要性を広めていきたいと考えております。参加者の皆様、準備をして下さった研修委員の方々には心より感謝申し上げます。

県中堅会員研究協議会に参加して

第10地区　諸星　すみ江

令和７年11月20日㈭、さいたま共済会館にて中堅会員研究協議会が開催されました。

今回は『拘禁刑の施行を迎えて～刑務所に吹く新たな風』と題して川越少年刑務所所長北川統之氏の講演がされました。

「少年受刑者と更生保護女性会の集い」で刑務所へは訪問したり、また視察研修で伺ったりしていることが、北川刑務所長の「刑務所をもっと知ってもらいたい」のお話の意にそったことなのかな？　とひと安心しました。

研修報告は、久喜の榎本会長から、更女活動とは「おもいやり、ほっとけないと肩に力を入れずに‼」を地域に更生保護の心を広めていくこと。

朝霞の関根会長からも同様なお話がされました。

県中堅会員研究協議会に参加して、あらためて知識を求め自己研鑽に励むとともに、あたたかな人間愛をもって明るい社会づくりのために行動していかなければ、と新たに感じいりました。



県中堅会員研究協議会

新会員研修に参加して

第3地区　野並　三恵子

１月23日、さいたま共済会館にて研修に参加し、更生保護女性会の具体的な活動内容と歴史を学ぶことができ、また多くの方がボランティアで活動している事を知りました。

更生保護活動だけでなく、子育支援等も行っていると知り意義深く感じました。

ニュースで耳にする子供の虐待や無理心中等で子供の命が奪われるのはとても心痛みます。しかし罪を犯した彼、彼女らもある意味で被害者の一人であると感じます。

愛情ある両親のもとで育ち、社会のあたたかなかかわりの中で育つ事ができたら罪を犯さなかっただろうと思うからです。

子供たちの大切な命を守り罪を犯す事なく育ってほしい、罪を犯す事があっても更生してほしい。

更生保護女性会の皆様の活動が大きな力となり実を結ぶ事を願っています。

そして私も民生委員として微力ながら何かの役に立つ事ができればと感じました。研修会ありがとうございました。

活動の様子

「社会を明るくする運動」は、地域に更生に対する理解と協力を呼びかける全国的な活動で、川越駅にてティッシュを配りました。

埼玉育児院では、草刈り、掃除等サポートクラブのお手伝いをさせて頂いています。秋のチャ



川越市社会を明るくする運動　活動風景

リティコンサートでは、チケット購入の協力もいたしました。

市立博物館では、小学３年生を対象に「昔の生活道具、昔の遊び」として炭火アイロン・石うすの体験学習をします。１月14日から２月26日まで、学習アドバイザーとして延べ51名の会員がサポートしました。



埼玉育児院草刈り



社会を明るくする運動（川越駅）

川越市立博物館学習アドバイザー



石うす



炭火アイロン

受賞おめでとう

『第72回埼玉県更生保護大会』

令和七年十一月二十七日㈭

戸田市文化会館にて

○さいたま保護観察所

所長感謝状　奥富　佳枝

山下せい子

尾木とよ美

○埼玉県更生保護女性連盟

会長表彰　白井よし子

山口　勝子

矢部美知子

大野　明子

新年会

２月10日、ラ・ボア・ラクテにて新年会が開かれました。

32名の参加があり、和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。

準備をして下さった交流委員の方々、有りがとうございました。



新年会

《愛の募金》ありがとうございました

募金総額	483,911円
県更女連盟	120,000円
地区活動費	363,911円

上記の通りご報告致します。

会計　西村　雅子

新井　ハツ

愛の募金より図書費の贈呈

「愛の募金」にご協力くださりありがとうございます。

子どもたちの健やかな成長を願い、毎年５校に「愛の図書費」をお届けしています。

今年度は、仙波小・武蔵野小・新宿小・大塚小・泉小を訪問させていただきました。

皆様のご理解とご支援に感謝申し上げます。



泉小学校　愛の図書費贈呈

編集後記

発行にあたり、原稿や写真をご提供下さった皆様に心より感謝申し上げます。（福羅）

広報委員

西村・関根・小嶋

平野・福羅

令和八年三月三十一日発行　川越市更生保護女性会